

平成29年度

委員会 研究ならび事業報告

部・委員会名
社会科委員会
(委員数 8名)

委員長	本村 栄次	(鼎小学校)
副委員長	小出 覚嗣	(下條中学校)
会計	原田 実穂	(松尾小学校)
記録	北澤 亮介	(阿智第一小学校)

研究テーマ	社会的事象に興味・関心をもち、追究していく楽しさを感じることのできる社会科学習 ～友との関わりを通して～
研究内容 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・思考力・判断力・表現力等を高めるために、「単元を通した学習問題」を大切にし、社会的事象の意味や意義を問題解決的に解き明かす単元構成のあり方。 ・「学び合い」により自分の考えを深めるため、一人一人の考えを共有し全員が参加していけるような学習形態のあり方。 ・地方自治の学習で、子どもが地方自治の仕組みを理解し、社会参画意識を育むための学習のあり方。
成果と課題 (箇条書き)	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「単元を通した学習問題」を設定し、町長への提案など目標を明確にすることで、子どもは目標達成に向けて、学び合う姿が見られることが分かった。 ・実際に自分たちの地域で起きている問題を教材化し、その問題に取り組んでいる人など「本物」と出会わせていくことで、子どもは地域の問題を自らの問題ととらえ、切実感をもって追究していくことが分かった。 ・確かな個の学習を基盤に、一人ひとりの考えを大切にする協働的学習の継続が「学び合い高め合う」条件として大切であることが分かった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学び合い高め合う」学習のあり方とその評価について引き続き研究していく必要がある。
公開授業	<p>【委員会公開授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月8日 阿智第一小学校6年「わたしたちの願いを実現する阿智の政治」 参観者25名(一般0名) ・12月5日 阿南第二中学校3年「どうする？わたしたちの阿南町」 参観者15名(一般0名) <p>【小中高連絡協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月19日 下伊那農業高等学校2年「清と日本の関わり」 参観者13名(一般0名)
他 諸活動 研修会 講演会 冊子作成 など	<p>【教育課程研究協議会 午後の研究協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月7日 阿南第一中学校 会場:同校 参加者:55名(一般0名) 演習「学習指導要領をもとに単元構想を考えてみよう」 ・10月20日 大下条小学校 会場:同校 参加者:50名(一般0名) 演習「学習指導要領をもとに単元構想を考えてみよう」